

要保存

保護者の皆様

横浜市立洋光台第一中学校
校長 仁平浩史

気象庁による警報発表時の対応について

学校は、気象庁による警報発表時に横浜市学校防災計画に基づいた対応をいたします。つきましては、保護者の皆様に、警報発表時の対応を確認していただきたくお知らせいたします。

なお、気象庁は平成25年8月30日より「特別警報」の運用を開始しました。これは、従来の警報の基準をはるかに超える現象に対して発表されるもので、市域に甚大な被害が予想される場合に用いられます。発表後は、「ただちに命を守る行動をとる」ことが重要で最優先されます。

【気象警報発表時等における学校の対応】

1. 午前6時の段階で、横浜市内に「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」、
「特別警報」または「降灰予報」のいずれかが、発表または継続中の場合。

→ 全市一斉に臨時休校となります。

※ 「大雨警報」および「大雨注意報」「強風注意報」「大雪注意報」等の注意報発令時は通常授業です。特別な対応をとるときのみ、メール配信等でお知らせします。

2. 登校後に「特別警報」「暴風警報」「大雪警報」「暴風雪警報」のいずれかが発表された場合。

→ 学校が対応を判断します。その際、授業を中止し一斉下校をするなど、

状況に応じた変更がある場合は、メール配信等によってお知らせします。